

# ☆自転車走行マナーに関する議会質問が西日本新聞に掲載され反響を呼びました！



市民の皆様にも、日頃から「福岡は自転車マナーが悪すぎる」とのご指摘を受けていた折、児童が自転車と接触し頭部を2針縫う怪我。自転車に乗っていた人物がそのまま立ち去る事件が起きた事例を紹介し、自転車走行マナー向上に向けた質問を行いました。自転車と人との接触でも重大事故になるケースも多く、多額の損害賠償事例があることなどを紹介し、市に対しルールの徹底、啓発や自転車走行空間整備の迅速化を訴えました。

6月議会

## 古川きよふみ 議会質問より

質問

H26年に市民に実施した市政に関する意識調査で、マナーが悪いと感じる項目は？

答弁

自転車の走行マナーが「悪い」「どちらかといえば悪い」との回答が全体の83%だった。(市民局長)

質問

H26年の交通事故件数における自転車事故の割合は？

答弁

自転車の事故は2812件。交通事故全体に占める割合は23.3%。自転車と人の事故は70件発生。(市民局長)

質問

自転車走行に関するルールやマナー指導、自転車走行空間の整備を急ぐべきだが？

答弁

自転車は福岡市民にとって適した乗り物である一方、自転車を利用する側のモラルマナーの欠如が社会問題になっている。整備計画を積極的に進めるとともに、県警や関係団体と連携し指導啓発に積極的に取り組む。

(高島宗一郎福岡市長)



### “ふるかわ” メッセージ

市議会議員として2期目をスタートさせていただきました。今期の常任委員会は第1委員会に所属となりました。第1委員会とは、会計室、市長室、総務企画局、財政局、市民局、人事委員会、選挙管理委員会の審議を行う委員会です。H27年度は副委員長として委員会運営に関わります。また都市問題等調査特別委員会の理事、大都市税財政制度確立推進協議会の理事となり、さらなる勉強が必要だと実感しています。まずは健康第一をモットーに頑張ります。

皆様も、これからの暑い夏、お体にご自愛ください。平成27年初夏